

平成28年度 第2回江南市文化財保護委員会に関する議事録

- 日時 平成29年1月27日（金） 午後2時～4時
- 場所 江南市役所3階 第4委員会室
- 出席者 出席委員 7名
 - 長谷川 公茂
 - 長谷川 良夫
 - 赤塚 次郎
 - 丹羽 威光
 - 谷田 潔
 - 小沢 捨雄
 - 佐藤 豊三

欠席者

鈴木 重喜

■議事

教育長あいさつ	
委員長あいさつ	
委員長	報告事項（１）木曾川堤（サクラ）について事務局より説明をお願いします。
事務局	「木曾川堤（サクラ）について」を説明
委員長	ただいま、事務局から説明がありましたが、委員の皆さん、何かご意見、ご質問はございますか。
委員	文化財だが植物という性質をとらえて、成長するというところを見越し、剪定費用等予算化する必要があるのではないかと。また、ボランティアや地元企業の協力を得て剪定等管理を行っていくのも一つの方法ではないかと。
委員	大口町にある五条川のサクラは町内会が保存会を立ち上げて管理を行っている。町は肥料代等を助成し、企業の協賛もあると聞いている。
委員	江南のサクラは国の指定文化財で愛知県が管理者となっているので市独自で日常管理を行うことはできない。地元の保存会も昔は葉栗郡の保存会があったが、葉栗郡が一宮市と江南市に分かれてからうまく機能しなくなり解散してしまった。
事務局	木曾川のサクラは堤防上にあるため国土交通省、また堤防の上は県道になっているため県建設事務所、文化財部局として県文化財保護室、一宮市教育委員会、江南市教育委員会、と管理や所在が各機関にまたがっています。そのため、日常的な剪定程度は市の判断で行えますが、それ以上の保存活動は単独では行えない状況となっています。現在、県文化財保護室が事務局となってサクラ保存管理検討委員会を組織

	し、サクラの保存管理について検討しているところです。
委員長	他にご意見、ご質問もないようですので、次に（２）曼陀羅寺正堂保存修理工事について事務局より説明をお願いします。
事務局	「曼陀羅寺正堂保存修理工事について」を説明
委員長	ただいま、事務局から説明がありましたが、委員の皆さん、何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	今回の工事は過去の貴重な修理記録が見つまっている。これらを市の広報やHPでPRしてはいかがか。
事務局	修理の状況はHPで見られるようになっており、随時更新していく予定です。
委員長	他にご意見、ご質問もないようですので、次に（３）滝学園 図書館の国登録有形文化財への登録について事務局より説明をお願いします。
事務局	「滝学園 図書館の国登録有形文化財への登録について」を説明
委員長	ただいま、事務局から説明がありましたが、委員の皆さん、何かご意見、ご質問はございますか。
	【意見等なし】
委員長	ご意見、ご質問もないようですので、次に協議事項について事務局より説明をお願いします。
事務局	「市指定文化財修理実施基準の制定について」を説明
委員長	ただいま、事務局から説明がありましたが、委員の皆さん、何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	今までは修理の際に意見をいう事ができなかった。この基準があれば監修者の立場で意見をいう事ができる。

委員長	<p>他にご意見、ご質問もないようですので、次に文化財視察に移りたいと思います。</p> <p>【木曾川堤（サクラ）、曼陀羅寺正堂 現地視察】</p> <p>【視察終了】</p>
委員長	<p>視察をされまして、何かご意見・ご質問はございますか。</p> <p>【質疑なし】</p>
委員長	<p>ご意見、ご質問もないようですので、これにて文化財保護委員会を終了します。</p> <p>《平成28年度 第2回江南市文化財保護委員会 終了》</p>